

～せせらぎと祭りと歴史が薫る～ 三島市の歴史まちづくり

☎都市計画課 ☎983・2631

市の「歴史的風致維持向上計画」※は、平成28年10月に静岡県内で初めて認定されました。市固有の歴史的風致を次世代に継承していくため、先人が守り育ててきた市の歴史的風致の維持向上を図り、市特有の魅力情報を発信していきます。

※歴史的風致とは、地域固有の歴史や伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われている歴史上価値の高い建造物やその周辺の市街地が一体となって形成してきた良好な環境のことです。

「歴史的風致維持向上計画」の目的と取り組み

計画の目的

社会環境の変化に伴い、まち並みから三島らしさや歴史的な趣きが失われつつあり、歴史的価値の高い建造物の維持管理が困難になることや、祭礼や伝統行事の担い手が減少していくおそれがあります。

この計画は、歴史的風致を守り育てていくと共に観光振興や交流人口の増加など地域活性化につなげていくために策定しました。

これまでの取り組み

1. 歴史的建造物の維持保全

15件を歴史的風致形成建造物に指定。補修の補助などを行う。（三嶋大社舞殿・三嶋曆師の館・高橋綿店・懐古堂ムラカミ屋など）

2. 山中城跡の保存・活用

- ・堀および土塁など12地点の復元整備（平成24～30年度）
- ・令和元年台風19号による被災箇所8箇所の復旧（令和2～4年度）
- ・史跡等保存活用計画策定（令和3年度予定）

3. 伝統を反映した活動の支援

- ・三嶋大祭り支援
- ・静岡県の民俗文化財に指定された三嶋囃子の演奏曲、演奏技術を後世に伝える活動を支援
- ・市内の石造物や古文書などの民俗文化財を調査し結果を取りまとめ発信する活動を支援

4. 観光振興と情報発信

- ・歴史的建造物を含んだウォーキングコースに案内サインなどを整備
- ・三島の歴史的資源や市民の伝統的な活動を案内するボランティアガイドの担い手養成を支援
- ・市内観光多言語パンフレット（5カ国語）を作成



▲令和2年度に修復と耐震補強を行った三嶋大社舞殿



▲平成29・30年度に整備した山中城跡一ノ堀



▲市内観光多言語パンフレット

三島の主な歴史的風致

三嶋大社例大祭とつけ祭り



三嶋大社の諸神事としゃぎり、山車の競り合い、頼朝公旗揚行列などの市民参加のつけ祭りが一体となり、三島の夏を彩ります。

特徴的な地域信仰



「やっさ餅」「吉田さん」「お天王さん」は、地域の氏神と人々が固く結びついた信仰で、今も地域の誇りや人々の繋がりを維持しています。

市街地のせせらぎ



富士山の雪解け水がせせらぐ市街地では、川沿いに設けられたカワバタと水神信仰や七月盆の行事などが水の都らしさを演出しています。

坂地区の集落の営み



江戸時代に箱根旧街道沿いに形成された五ヶ新田では、各集落の神社で集落成立当時の祭礼などが今なお続いています。

歴史の語り手 ボランティアガイド「三島市ふるさとガイドの会」 会長 斎藤幸蔵さんにインタビューしました

「三島市ふるさとガイドの会」は、年間3,000人以上を、楽寿園・源兵衛川などのせせらぎコースや山中城跡といった三島の見どころスポットで案内しています。コロナ禍のなか、一人のガイドが案内する人数を10人から5人に減らし、大きな声を出さなくても案内できるよう携帯マイクを活用するなど対策をして、安心・安全を第一に活動しています。静岡県県の緊急事態宣言中は活動を自粛していましたが、これからはまた多くの人を案内できればと願っています。



▲山中城跡の見どころ「障子堀」を案内する斎藤さん。障子堀の先には富士山と駿河湾も見える。「自然豊かな財産がたくさんある三島に来て、自分の目で見てほしいという願いで活動している」という。



◀三島市ふるさとガイドの会
ホームページはこちら